



福島医療生活協同組合

ふくしま



医療生協

2019年11月号 第405号
発行責任者 渡辺 幸夫
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いいの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1

このたびの台風19号により被災された組合員のみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。みなさまの安全と安心が一日でも早く確保されますことをお祈り申し上げますとともに、福島医療生協としても、被災された組合員をはじめとする地域

台風19号により 被災されたみなさまへ

のみなさまのくらしと健康を守る活動を進めてまいります。何かお困りのことがありましたら、福島医療生協本部までお寄せください。

福島医療生活協同組合
理事長 丹治 伸夫



平野余目支部ほほえみ班バスハイク

生協強化月間の活動が各地で進められています。各地域で、班や支部を中心に地域訪問や、バスハイクなど様々な活動が行われています。仲間の輪を大きくし、医療生協の活動を楽しく

医療生協の輪を 楽しく広げましょう

広げていきましょう。
保原支部
誕生月訪問

今年五月から八十五歳以上の組合員さんを対象とした誕生日訪問を始めました。お祝のカードに手作りしたコサージュとミニテッシュを添えてプレゼントします。ほとんどの皆様に喜ばれますが、中には押し売りと言われたり、「結構です」と言われたことも(笑)。

訪問の趣旨を説明すると、空気が和み「以前わたり病院の介護施設で家族が看取りをして頂いた際、職員の方にとっても良くして頂いた」と感謝され嬉しくなりました。またある時は、お友達とお茶のみしているところに訪問し、そのお友達が組合員に加入されるなど、この活動の中で二人の方が増えました。毎月、担当者を決めて皆で取り組んでいます。
(保原支部 橋夫紀子)



院の介護施設で



九月二十五～二十六日、磐梯熱海で「第三十三回日本高齢者大会in福島」が行わ

日本高齢者大会in福島

れました。全国から三千人を超える方が参加、福島医療生協からは百三人が参加しました。一日目は安齋育郎先生の講演「原発事故から八年半！ふくしまの現実と原発ゼロへの道」を聞き、夜は松川事件元被告や原発被災者との交流等があり、二日目は人口減少や消費税、社会保障等の分科会、原発被災地視察がありました。



透析の患者会(昭和57～58年頃)

写真で振り返る 福島医療生協の50年

感動した腎臓病患者会の活動

この写真は、現在の患者会である「腎友会」の前身だったころの腎臓病患者会の写真です。当時担当医だった松本先生(上段右から二番目)も写っています。現在、北病棟二階にある透析室は、現在の北病棟の三階にありました。(その前は、病室で行っていました)

この時は、透析患者さんに入院患者さんも交えてのクリスマス会の時でした。栄養科で栄養士の大内さんたちが、低たんぱくの小麦粉でスポンジを作ってくれました。そこに、松本先生と私たち看護師と患者さん達で生クリームや様々なトッピングをほどこして、とっても美味しくなりました。入職四年目くらいの私には、とても感動した思い出です。診察室のなかだけでない患者さんとの付き合いが新鮮でした。今は少なくなりましたが、当時の様々な患者会があつて、医療従事者と患者の垣根を越えたふれあいがあり、バスハイクや旅行などを楽しんで行っていました。



『小児科の常勤医師が三名になりました』

小児科
熊谷 研一



医療生協の組合員の皆さま、こんにちは。

二〇一九年九月、わたり病院小児科の常勤医師として 阿部奏子(かなこ)先生が着任されました。これまでも非常勤の先生が曜日限定で診療応援に来て下さっていましたが、常勤の小児科医の就任は実に十年ぶりとなります。わたり病院の小児科が始まって以来、初めての医師三名体制ということになります。

阿部先生は須賀川のご出身

です。二〇〇四年に福島県立医科大学を卒業されてから他県や海外で研鑽を積みられました。このたび福島に帰られてわたり病院で一緒に働くことになりました。

阿部先生には小児科一般外来を週四日間担っていただいております。ご自身もお子さまを育てていらっしゃる女医さんです。古株の男性医師に比べて患者さんご家族の相談事にも寄り添っていただけるものと思います。いずれ診療に慣れてきましたら、入院診療もすこしずつ担当していただけるかと考えています。



このたび小児科の診療体制が手厚くなります。地域の小児医療に、今後よりいっそう貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

インフルエンザ ワクチン接種について

わたり病院
事務次長
松崎 和幸

インフルエンザワクチンの生産量は二〇一三年をピークに減少し続け、二〇一七年はピーク時の約八〇%となり供給の滞りが生じました。二〇一八年は若干増産したものの依然その影響は大きく、当法人も確保に困難をきたしました。その上いつ入荷するのか、その見通しもはっきりしなかったために、組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

今シーズンはワクチンを確保できる見込みとなりまし

たので、接種を希望される方は、医療生協わたり病院、ふれあいクリニックさくらみず、生協の診療所の各窓口にお問い合わせいただきご予約をお取り下さい。

わたり病院は、予約開始が十月八日(火)から、接種は成人が十月二十三日(水)、小児が十九日(土)から開始しました。

多くの方に接種いただけるよう、接種日を増やし対応いたします。小児については十一月、十二月の二回、土

曜日の午後にも接種日を設けます。その際保護者(両親)も同時に接種できるように致しました。

ワクチン接種料金は、十月からの消費税増税に伴い百円引き上げさせていただきました。詳細は左表をご覧ください。価格は税込価格です。

なお、十三歳以上のの方は「一回注射」が原則となっております。

	1回目	2回目
組合員	3,500円	2,900円
一般	4,600円	4,000円

小児科外来診療：2019年9月1日から

下表の時刻は診療開始時刻と受付終了時刻を示します。

□の部分、予約無しで小児科一般診療可能な時間帯です。 ※は、要予約の外来です。

	月		火		水		木		金		土	
	1診	2診	1診	2診	1診	2診	1診	2診	1診	2診	1診	2診
午前	9:00		9:00~12:00 阿部	9:00~10:00 北條※ アレルギー	9:00~12:00 阿部	9:00~12:00 北條※ アレルギー			9:00~12:00 阿部★	9:00~10:00 北條※ アレルギー	9:00~11:30 松田	
	10:00			10:30~11:30 北條※ ワクチン		10:30~11:30 北條※ ワクチン		9:00~12:00 北條		10:30~11:30 北條※ ワクチン		9:30~10:30 ワクチン 9:30開始 交替※
	11:00				第1(水) 国井9月まで							
午後	12:00											
	13:00		13:00~14:30 北條※ 心臓検査									
	14:00					15:00~16:00 北條※ 心臓検査		14:00~15:00 健診				
	15:00	15:00~17:00 熊谷	15:00~16:30 北條※ アレルギー	15:00~17:00 阿部/ 北條	15:00~17:00 阿部/ 熊谷		15:00~17:00 木本		15:00~17:00 阿部★/ 熊谷★			
16:00								16:00~18:00 北條※				
17:00						16:30~18:00 北條※ アレルギー						
夕方	18:00											

☆当院小児科外来受診が初めての方は、受付終了の30分前までが受付時間です。

▽(土)AM:月に1回程度、松田→国井となります。

☆予防接種:全て予約制です。電話でのご予約は、9~12時・14~16時にお願いします。(翌日の予約は前日AMまで)

☆予防接種:AMの接種時間は、(月)(火)(金)は10:30のみ、(水)は9:00-11:00、(土)は9:00-10:30

☆予防接種:PMの接種時間は、15:00-16:30

○予防接種以外の電話によるお問い合わせやご予約は、17時までの小児科診療時間内をお願いします。

★9月中の第2第4(金)は武田



医療生協わたり病院
電話：521-2056(病院代表)

人生会議を班会で

わたり病院医師 佐藤 祐治



「終活」「エンディングノート」「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」「人生会議」などの言葉が、私の周りで目立ってきています。みなさんの周囲ではどうですか？ それらを考えるときに使うノートはいろいろありますが、福島市が作成した「わたしの人生ノート」が一番理解しやすい物かと思いました。

組合員さん方と一緒に、「わたしの人生ノート」の使い方を勉強し、班会にお邪魔したいと思っていますので、どうぞ班会に呼んでください。そしてこれからのことを一緒に考え話し合ってみましょう。

ACP(人生会議)とは

ACPの定義は、下に囲んだ文章をご覧ください。日

本でのACPのとりくみは、まだ始まったばかりです。ACPの目的は「終末期に過ごす場所」を明らかにすることではありませんが、個人の価値観や過ごし方を話し合うためには、「どこでどのように過ごしたいか」を話題にすることが必要です。日本ではそうした話し合いの機会が少ないことが問題でした。こうした中、ACPを普及するために、日本ではACPを日本語としてとつきやすい「人生会議」という言葉に言い換えることになりました。

「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の話

ACPの定義は、

「今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス」とされ、補足内容として

- ① 患者が望めば、家族や友人とともに行われる
- ② 患者が同意のもと、話し合いの結果が記述され、定期的に見直され、ケアにかかわる人々の間で共有されることが望ましい。
- ③ ACPの話し合いは以下の内容を含む
 - a. 患者本人の気がかりや意向、
 - b. 患者の価値観や目標、
 - c. 病状や予後の理解、
 - d. 治療や療養に関する意向や選好、その提供体制
 と定義されています。



元気なうちから人生会議を

日本では、重い病気にかかるか高齢で衰弱がすすんでくる、さらには病態が悪化して入院するまで、人生会議を行わないことが多い現状にあります。ここには、人生会議へのプライマリケア医(かかりつけ医)の関わりへの期待が小さいことが見て取れます。

人生会議を効果的にすすめるためには、プライマリケア医(かかりつけ医)・コミュニティナーズなどの地域に密着した医療者がまずは介入し、その上で専門医による治療が必要となった場合にも、これまで話しあった内容をバトンを渡すように引き継いで、対話を続けていくことが必要であると考えます。

医療生協のメリットいかして

医療生協には班会があり、医療者と組合員が話す機会が確保されています。これを利用して手はありません。いつでもどこでも、誰でも、何度でも人生会議(班会)をもつことが可能です。医療生協の組合員というメリットを共有し、長い期間になるこれからの人生をともに歩もうではありませんか。

「人生ノート」は組合員活動部にごといます。お問い合わせください。

私の戦争体験

清水北支部 佐藤 貞子



昭和四年生まれの私は、満州事変、支那事変、太平洋戦争と戦争真っ只中に教育を受け、軍国少女に育った。女学校に入学したが、満足な勉強はできなかった(勤労奉仕、軍手作り、競馬場開墾などに従事)。そして、三年生の十一月横須賀海軍工廠へ学徒動員された。「征け学徒よ」の校長の励まし、心配する親たちを後に私たち二百二十余名は福島を後にした。

翌日着いた逗子沼間寮は山間のバラックのような建物。福島との環境の違いに、胸がつぶれる想いだった。あの夜空襲にあい、雨の中裏山に避難。すべる坂道で転び、忘れられない辛い思い出だ。間もなく防空壕掘が始まり、裏山への避難は解消されたが、毎晩のように空襲とノミ、シラミ、空襲におびえ、寝不足に耐えた。

海軍工廠とは、海軍直属の軍需工場で私たちは適性検査を受け各工場に配属された。私は設計係写図班で図面を清書する仕事だった。お国のためにと一生懸命働いた。通勤途中に空襲に合ったこともあった。電車から飛び降り、トンネルに逃げ込もうとした時、機銃掃射を受けた。もうだめかと思ったが、何とか無事だった。他校の男子生徒が亡くなられた。

八月十五日終戦、「打ち止しまん！一億総玉砕」と思い込んで頑張ってきた私、ただ呆然として気力を失っていた。翌日B29爆撃機がやってきた。突然高射砲がなる。軍国少女だった私は思わず、「撃て撃て!!」と叫んでいた。すると「やめて、戦争はもう終わったのよ。やめて」と悲痛な声をあげ涙をこぼした同室のY子さん。後でわかったことだが、当時ご両親はハワイの収容所におられたとの事。そのことをだれにも話さず一人苦しんでいたY子さんの事を思うと胸が痛んだ。

先生方のご努力で、終戦四日目私たちは無事福島に帰ることが出来た。牛や豚の糞のにおいのする貨物列車で一昼夜もかけて。戦争は絶対やるべきではない。永久に平和な日本、世界でありますようにと祈るばかりです。

対話による価値観の交換が大切

人生会議で話し合うべきテーマはさまざまありますが、「質問に対する回答を得ることが目的ではありません。最後の療養場所やDNA R(自然な看取り)などのテーマをもとにした患者・家族の対話と、その対話を通して価値観の交換こそが大切であることを理解することが重要です。対話が人生会議の本質であることが理解されるなら、日本においても人生会議が行われる頻度はもっと増えるはずですし、増やしていく必要があると痛感しています。

看護師退職後は 班会で健康づくり

飯野支部
あじさい班

あじさい班は、「いいの診療所」で看護師をしていた現在すでに七十歳代になられる横山秀子さんが班長をしている班会です。昨年度は、お休みをしていましたが、四月から活動を再開しました。班会では、体操や熱中症の話などの学習、自分たちの今の状況を知るために骨密度測定やフレイルチェックなどを行っています。

横山さんは看護師をしていたので、健康についての知識もありですが、それだけにとどまらず、環境問題や地域についての話をしたり、様々な問題意識を持ちながら活動に取り組んでいます。横山さんが「いいの診療所」で看護師をしていた時



は、年間六十回以上班会に参加をしていて、班長になった今もその経験を生かして、班員のみなさんを支えながら健康づくりに取り組んでいます。横山さんは、看護師をしていた当時、とても忙しかったのですが、班会は医療生協の活動の中でも最も大切な取り組みの一つなので、積極的に活動に参加していました。

看護師を退職して二十年以上経ちましたが、今でもあじさい班の班長として班や医療生協の活動を支えています。班員のみなさんも、移動が大変な方や、他の活動にも多忙な方などいろいろな事情がありますが、毎月一回、班長宅に集まって健康づくりに取り組んでいます。

班会で体操や学習が終わると、横山さんの手作り野菜を使った美味しい料理や、お菓子を食しながら茶話会をして楽しく過ごしています。横山さんは野菜を数十種類作っていて、班会の終わりに出される美味しい料理も班会の楽しみの一つになっています。

無料 法律相談会

- 日時 毎月第2木曜日 13:30~15:30
※日にちは変更になる場合があります。
- 場所 医療生協わたり病院内
- 事前申込制 Tel. 024-522-1236
- 相談員 あぶくま法律事務所弁護士

INFORMATION

これからの行事

**北海道東北ブロック
組合員活動交流集会**

- ◆日時 / 11月26日(火)~27日(水)
- ◆場所 / 穴原温泉 吉川屋

福島医療生協第39回研究集会

- ◆日時 / 12月7日(土) 13:30~16:30
- ◆場所 / 福島県総合社会福祉センター3階

**民族歌舞伎団ほうねん座
創立五十周年記念作品『豊稔まつり』
未来を拓く福島公演**

- ◆日時 / 12月21日(土) 13:30~
- ◆場所 / 福島市子どもの夢を育む施設
こむこむ館 わいわいホール
(チケット取り扱っています)

組合員のみなさんからの記事を募集しております。
ご意見ご感想、身の回りのことなどをお寄せ下さい。
素敵な作品なども大歓迎です。

● お問合せ
福島医療生協組合員活動部
Tel.024-522-1236

生協組合員の方対象のローンができました。

東北ろうきん

コープローン

詳しくはWEBへ

生活応援バンク **ろうきん** | **東北労働金庫** | ☎0120-1919-62
(受付時間 平日 9:00~17:00)

今回、福島医療生協の組合員資格で、ろうきんのコープローンを利用できるようになりました。コープローンは、一般の方より有利な金利で利用できるローンです。利用希望の方は、ろうきん(東北労働金庫)までお問い合わせください。



★ふるさとこの歴史探してみませんか★ 木幡山経塚(二本松市木幡)

蓬萊支部 菅野 家弘

今から千年前、平安時代もおしつまった頃、末法思想が行きわたった。末法の世界で仏の教えだけが残ってやがて仏教は滅びる、だから仏教の経典を土中に残そうとした。

木幡山山頂には径三メートル以上の平安時代の墳丘が六つ並んでいる。かつては他に刀子(ナイフ)、白磁製の合子(小

中世には経塚は小型化し、近世は五穀豊穡など現世利益を願う、小石に一字から数字お経の文字を記して土中に埋めるようになった。

ここは一九七〇年代、梅宮茂先生のもとで初めて発掘作業に参加した思い出の経塚である。近年行っていないが、草が刈ってあれば、容易にたどりつける所である。木幡山の他の文化財を愛でながら。